

◇ 701 天狗山 (足利)

期 日 3月6日(日) 晴れ
参加者 支部会員 25名、お試し参加 3名、合計 28名
費 用 ¥1,120(浦和起点)

コースタイム 東武足利市駅 9:20—足利富士浅間神社 9:30—織姫神社 9:45—
—両崖山登山口—両崖山 11:20—12:00 天狗山 13:00—
—常念寺 14:20—ばん阿寺 14:30—東武足利市駅 15:30

JR 浦和駅高架化工事の影響もありましたが、28名の参加者全員時間通り東武足利市駅に到着。お試し参加の方々と挨拶を交わし小春日和の中スタート。毎年6月1日に子供の無事成長を祈願する奇祭「初山祭(ペタンコ祭)」で有名な足利浅間神社を見上げながら渡良瀬橋を渡る。目の前に足利の織物産業を見守る朱塗りの社殿が織姫神社。229段の階段を登り本日の無事山行を祈る。神社の裏手より両崖山に向け28名の列が元気よく登り始める。所々、岩場の斜面を登ると眺望の素晴らしい場所に出る。足利市内が手に取るように見え、北関東平野が春霞中、浮かび上がっていた。遠く雪を被った浅間山、赤城山、日光連山そして西上州の山々やそれに連なる秩父連山に暫し見とれながらゆっくりと進む。1時間30分ほどで足利城址の両崖山に到着。山頂の祠に参拝し「関東ふれあいの道」に指定されている冬枯れの尾根道を、天狗山へアップダウンを繰り返しながら進む。30分程でこれまた眺望の素晴らしい天狗山山頂に到着。心憎いリーダーの配慮で参加者全員に天狗様の「お守木札」をいただきゆっくり昼食をとる。下山開始前に全員で浦和支部の益々の隆盛を祈念し雄叫びを上げる。

松林の尾根道を緩やかに下る。観音山を越えると古い庚申塔が祀られる関東では珍しい時宗の常念寺に着く。そこは足利市街地で、そろそろと足利家ゆかりの古刹「ばん阿寺」を見学し帰路に着いた。久しぶりに広大な関東平野の眺望を愉しんだ一日でした。

K 記